臺灣新民報 旬刊
七月十四日 夕刊定價一部二錢
編輯兼發行人 佐々木舜一 東京市芝區櫻田本郷町三番地 電話新橋（43）一〇八五番
印刷人 大西從彦 東京市芝區櫻田本郷町三番地 電話新橋（43）一〇八五番
印刷所 大阪支局 大阪市西區江戸堀北通二丁目廿番地
東京支局 東京市芝區櫻田本郷町三番地 電話新橋（43）一〇八五番
大阪支局 大阪市西區江戸堀北通二丁目廿番地 電話土佐堀（44）一〇五一番
花蓮港支局 花蓮港街入船町一丁目
臺南支局 臺南市末廣町二丁目
臺中支局 臺中市錦町二丁目
高雄支局 高雄市入船町一丁目
屏東支局 屏東市榮町二丁目
基隆支局 基隆市仁愛路一丁目
新竹支局 新竹市北門街一丁目
臺北支局 臺北市表町一丁目
臺東支局 臺東街新生町
花蓮港支局 花蓮港街
宜蘭支局 宜蘭街
羅東支局 羅東街
頭圍支局 頭圍街
蘇澳支局 蘇澳街
七堵支局 七堵街
瑞芳支局 瑞芳街
基隆支局 基隆市仁愛路一丁目
新竹支局 新竹市北門街一丁目
臺北支局 臺北市表町一丁目
臺東支局 臺東街新生町
花蓮港支局 花蓮港街
宜蘭支局 宜蘭街
羅東支局 羅東街
頭圍支局 頭圍街
蘇澳支局 蘇澳街
七堵支局 七堵街
瑞芳支局 瑞芳街

今後十年の內には 世界最強の空軍に 陸海軍の意見一致

民間航空防空の 統制機關も設置

【東京十四日發】陸相は國防の充實の見地より航空兵力の擴充を行ひ、今後十年以內に現在の戰勢にある航空兵力の強化を一新して世界最優秀の空軍となすべき目標を定め、急速なる強化手段を講ずることになり明年度豫算の獲得をこれに振り當てることになつた、而してこれと同時に我が國の主脳たる陸海航空防空の統一に依る總合的運營を期するための大規模な統制機關の設置に關して陸海兩當局者間に於て數次に亙つて折衝を續けた結果兩者間も略ぼ意見の一致を見たことは民間航空統制強化の途上に大きな光明を示したものと注目されてゐる

重大緊急勅令案 十八日に公布

十七日閣議に附議

【東京十四日發】陸海兩相の協議に關する重大緊急勅令案は愈々來る十五日の樞密院本會議に上程審議されることになつたので勅令は直ちに公布の御手續を經て十七日閣議に附議、次いで勅可を經て二十八日附をもつて公布する手續となつた、從つて勅令は同日より效力を發生する筈である

西南、抗日救國等 重要議案を審議

二中全會第二次會議

【南京十三日發同盟】十三日の二中全會は十四日午前十時より第二次正式會議を開き、蔣汪兩氏以下出席、西南問題其他重要議案を審議決定したが主なるものは左の如し

一、抗日救國案（西南派委員提出）
二、國防會議組織條例を委員とし孝武、白崇禧、陳濟棠、張學良、宋哲元、閻錫山等十數名を決定
三、國軍編遣主任に余漢謀を任命し全省の軍事を整理せしむ
四、孝武を國民政府主席に推薦

【南京十三日發同盟】十三日の二中全會第二次會議は午前十時より開會、汪精衛氏議長となり、國防會議組織條例を審議し、左の通り決定した

一、國防會議組織條例を委員とし孝武、白崇禧、陳濟棠、張學良、宋哲元、閻錫山等十數名を決定
二、國軍編遣主任に余漢謀を任命し全省の軍事を整理せしむ
三、孝武を國民政府主席に推薦

先つ陳氏を槍玉に、 銷夏寫眞 廣田內閣の戲畫 〝進め オリムピック〟 (五)

經濟部長會議

農林省所管事項に關する各府縣經濟部長會議は六日午前九時から農相官邸に於て行はれた（寫眞は開會中の島田農相）

調査局參與 補充發令 中島大藏次官は辭任

【東京十四日發】大藏省人事局長及び對滿事務局次長、關稅の他に伴ふ調査局參與の補充十二日附を以て內閣から左の如く發令された

對滿事務局次長 青木一男
外務次官 堀內謙介
內務次官 湯澤三千男
大藏次官 川越丈雄
關東次官 樹根勇治郎
文部次官 河原春作
衆議院議員 野田卯一郎
同 太田正孝
同 富澤裕
同 富澤榮男

內閣調査局參與兼內閣書記官長 中島大藏次官は同參與を辭任することとなり參與發令と共に發令された

その日その日

○ アメリカの「世界一」お株を奪取して、日本が空軍の世界一を目指に驀進——

○ 但しいつ相手が此上の艦艇、ウンと民間も協力しなくては

○ ウンと金が要る時に軍縮の目標增收七千萬圓、嬉しくない

○ 早天に雨を望む以上に、農民、各閣相の出現を衆望、擧下政治の擁護はコレ

○ 閣內相の入替行政改革とやら、椰の實屋さんが殿と置き換へたとて半坪がつゞけの話

○ 二中全會で、抗日の必要なしとあつさり片付ける、「うち其の通りなら報告しまい、とても

○ 農業東歐の苦境に火がつき、府の苦心を實感に明する、勿論濱産の不振も手傳つてゐる

○ 金利安のために銀行に預金がダブつく、其の結果が、預金が拘束で卵ありの類が本島にも多い

○ 農機から農業らしい香氣と、稍々もすれば、代つて鄕土藝術の取入れが望ましい、盆踊りなども悪くない

○ 盧溝の折に、激しい海からの砲擊、この數字は、ドウも良心的以外に無いらしい

懸愛市場 (47)

松波治郎作
宮田彌太朗畫

紛失運

「いや、君が居ないものだから、それに正面切つて、從と傳言を聽くのも變だし、書き殘して行くのも變だし、だから、口から口へ傳はれゝよし、それとなく云つたのさ」

「それとなくねえ、變な傳言ね」

「とにかく、もういゝわ」

「怒つてるのかい」

「うゝだか」

「君子は、ついと立つて、「ごゆつくりね」と笑つた。

「エヽ」

官と共にダグラス機で歸任、人間丼でダグラス機で歸任、人間丼でするといふ事は、本島としては正に驚天動地の出來事であり、其の上に相當有名な人でもあり、從つて新聞にビッグ・ニュースでもり、至へにも名の知れた人物であるから、恐らく林山砲兵學校長や戸水檢察部長などと同樣に、其の歸任の模樣が大々的に報道されるだらう▲飛行機の操縱士は恐らく林山砲兵學校長などの樣に、人間丼で歸任するだらう、同時

安全感は 一〇〇パーセント 多幸の臺北空港

總督一行賑かに翔破 出迎への佐倉氏等と共に

臺南近郊の鹽分地帶に開けて空に七ヶ月そしてその前後三ヶ月臺南市内千六百坪のその廣さは益々健實な發展をなし盲く臺灣人の内地出張による定期航利用の航空船をみつめているが、十四日のふり飛ぶグラス機「新高」に中川總督の搭乘した事は既に報じた如くであるが、この際に於ける總督の至官、澤田總務長官を加へて午後零時五十分に那覇を出發し一路臺北の空指して驀進した、從つて臺北は豫定時刻の午後一時前八時十七分に出發、中川總督の他「同夫人、堺山總督官房主事、澤田總務長官、北島で中川總督は時間半位出發を遲らし鶴崗臺北から一百哩の上り便で那覇飛行場に出迎へた松山臺北州知事、佐倉臺北市長、大園臺北商業會議所會頭、大園臺北商工會議所會頭、大園

紙衣祖師 (156)

（其四）

吉川英治作
山村耕花畫

東國篇

第二の華燭 (三)

晴れた日は、西陽が、作者の家の、障子へ、ほのぼのと、何年、半年入れもしたことのない、お客間へ、新しく、敷きたてて、一間を、作業場にした。

又、大工道具を持つて、本當の、大工になつてゐる、男や、野良に、跡を、荒されてゐる、女房、鍬つて、ともに、よく、働いてゐる、夫婦、などを、見ると、彼は、羨ましくて、羨ましくて、堪らなかつた。

——それに、引き換へ、自分は、何んと、いふ、不幸な、男であらう。——と、彼は、自分の、運命を、呪つた。

——それかと、いつて、彼は、決して、働くことを、嫌ふ、男では、なかつた。

彼は、自分の、手で、何かを、作つて、その、中に、生活してゐると、必ず、一つの、批評といふものを、作つて、くる、人間が、あつた。

——それは、彼の、父、母、妻、などでは、なかつた。

彼は、自分の、作つたものを、見て、貰ひたい、と、思ふ

民間航空國防統一機關設置

陸海兩相意見一致

將與遞信大藏兩相折衝

東京十四日電。陸軍擬自以編此爲成、良爲當局之國防充實之見地。將航空動員、向上飛化。即航空機數量、向後約五年內、十年以內、現在對勢之航空兵力、一新整備、以爲世界水平線上、且定其日標、速謀強化手段。而目明年以降、爲期向所主張之民間航空統一。綜合的發展。大規模統制機關設置所謂、既與關係諸軍當局、積行事的折衝、海軍亦得、極力贊成、即對所謂世界最大空軍之航空兵力。一新整備、以爲世界水平線上、且定其日標、速謀強化手段。而目明年以降、爲期向所主張之民間航空統一。綜合的發展。大規模統制機關設置所謂、既與關係諸軍當局、積行事的折衝、海軍亦得、極力贊成、即對所謂世界最大空軍之航空兵力。

帝都治安勅令案

十五日垂詢樞府可決

十八日公布效力發生

兼任內閣大家、急切會案、訂十七日樞密院本會議。上程可決。政府當請勅案發下。附帶十七日閣議、奏請御裁。手續已完。合以十八日公布。該案即發生效力云。

余軍第二師

粵軍攻擊

余氏指揮叛軍

【廣東十三日電】廣州綏靖公署、十三日午後四時、發表余漢謀氏之任命如左。一、任余漢謀爲國民政府軍事委員會、十三路軍總司令。兼第一集團軍總司令。二、任張發奎爲第二軍長。三、任李揚敬爲第四路軍副總司令兼第三軍軍長。四、任張瑞貴爲第二軍長。黃任寰爲第四軍長。繆培南爲第五軍長。

中山兵曹

殺害動機

十七日判決

【上海十三日電】昨年十一月初九夜、在北四川路、發生中山兵曹射殺事件。

罷陳濟棠氏本兼職

以余漢謀氏代之

國府軍事委員會發令

【上海十三日電】國民政府軍事委員會、十三日發命令。罷陳濟棠本兼各職、以第一軍長余漢謀氏代之。各軍長。副軍長。師長等。皆自中央正式任命如左。一、罷陳濟棠本兼各職。爲國防會議委員。

南部國際飛行場

希望設于岡山郡

高雄州廣谷部長所談

【高雄州廣谷部長所談】本島定期航空。已決定來九月起實施。現正就準備中。而最近爲愛十高雄、高雄屏東間、此意見、似欲借用海軍用地。以資南部飛行場。必須協力。共同設置國際飛行場。而岡山郡下也。

烏塗子製糖

發表甘蔗獎勵規程

【十六郎大和拓殖株式會社烏塗子製糖所。發表甘蔗獎勵規程。去十三年期甘蔗奬勵規程。去十三年正午。假該工場。內由蔗栽林邊產林內新庄子兩取締所。水島高等特務甘藷作者百數十名出席。先由製糖社長王鵬搖、報告開會趣旨。次張樹社長王劉汝清氏敘禮。次張樹社長王劉汝清氏敘禮。次張樹社長王劉汝清氏敘禮

臺灣日日新報

本紙ニ掲載ノ廣告ハ信用ス可キ確實ノ商店ノミヲ選ビ掲載シ居リ候ヘ共萬一廣告ニ關シ疑義ヲ生ジ候場合ハ本社ニ御通知被下度候

臺北市北門町二丁目　臺灣新報社　電話（代表）一七〇番

	一ヶ月	三ヶ月	六ヶ月	一ヶ年
臺灣内地	一圓	二圓九十錢	五圓五十錢	十一圓
臺灣外地	一圓二十錢	三圓四十錢	六圓六十錢	十二圓
支那	一圓二十錢	三圓四十錢	六圓六十錢	十二圓
南洋	一圓二十錢	三圓四十錢	六圓六十錢	十二圓
内地	一圓二十錢	三圓四十錢	六圓六十錢	十二圓

廣告料　一行一回金五十錢　一行一ヶ月金三圓

繰上償還勸業債券支拂開始廣告

第五十八回勸業債券ハ本月一日繰上償還抽籤ヲ了シ來ル八月一日ヨリ全額支拂開始可致候ニ付當行本支店各地代理店竝郵便局ニ於テ至急元利割増金御受領被下度候

追而本債券ニ付テハ繰上償還期日以後ノ利子ハ御支拂不致候

一、二等割増金附當籤番號ハ左記ノ通リニ候

一等割増金壹千圓附

第八五六〇番	第三五六七番	第二六五五番	第七六六〇番	第八五六二番

二等割増金壹百圓附

第八七九番	第三五五番	第四五六番	第六六〇番	第七六二番	第八七九番	第三五五番	第四五六番	第六六〇番	第七六二番

人事刷新の意義を認る勿れ
危政者の自省を切望す

一　昨十九日一日は閣内の人事に關する問題を以て明け暮れた感があつたが、重要閣僚の更迭も、政局の安定を望む國民輿論の力強き支持と、關係當局者の努力に依り、今や殆ど解決の域に達したと傳へられてゐる。而して新閣僚の顔觸れも、既に新聞紙上に發表されてゐるから、茲に改めて述べる迄もないが、今回の人事刷新に關しては、國民の一部に於ても、或は閣僚の更迭のみを以て、政局の安定を期し得るものと考へ

アルコールの話（八）

中央研究所技師兼臨工業課長　加福均一（譯述）

◇大變に費用がかゝる

ことである。だからエチレンを原料としてアルコールを製造する事は現在の處では出來ない。

◇特別な觸媒の發見

せんとする者が多かつたが、最近の方法に於ては最も良い方法は吸收用に適した硫酸を使用する事である。

◇エーテルは

全く出來ない樣にすることが出來るといふ事である。又硫酸の代りに石油の硫酸エステル（例へば硫酸の如きもの）を使用する事も出來るが、これも又エチレンをつくりそれからアルコールを製造する事になるので、先に述べた一段化製法と效率の點に於ては大差ない樣に思はれる。

◇水銀の媒介

の下にアセチレンを吸收する事に九八%硫酸を五〇%硫酸の下に使用して、最も良好な成績を得る事が出來る。

◇一部變更し

又觸媒をも變へるとエチルアルコールでないものゝ製造が出來る。

◇稍大規模の

製造試みつゝある處が海上の内容に關しては知る由もない。

◇エーテルは

全く出來ない樣にすることが出來るといふ事である。又硫酸の代りに石油の硫酸エステル（例へば硫酸の如きもの）を使用する事も出來るが、これも又エチレンをつくりそれからアルコールを製造する事になるので、先に述べた一段化製法と效率の點に於ては大差ない樣に思はれる。

◇エーテルは

全く出來ない樣にすることが出來るといふ事である。又硫酸の代りに石油の硫酸エステル（例へば硫酸の如きもの）を使用する事も出來るが、これも又エチレンをつくりそれからアルコールを製造する事になるので、先に述べた一段化製法と效率の點に於ては大差ない樣に思はれる。

臺灣山地開發への第一著手……高地農林試驗場

北、中、南部蕃地に開場　二ヶ年繼續で計畫さる

臺灣の山地開發については總督府林務課に於て十一年度から四ヶ年計畫を以て調査を進めてゐるが、本島蕃地は實に廣大にして、河川等の關係も複雜し、理學、林學の點から見ても興味多く、又經濟的な開發については、中部蕃地の一部を除いては、殆んど未開の地であるといつてもよい狀態にあるので、從つて其の開發は容易ならざるものがあるが、本島は山地開發の一つとして左の如き方法により、その開發計畫を進めることゝなつた。

一、高地農林試驗場の設置

二、三年度七、八千圓を以つて北部蕃地に於ける開發の基礎調査を行ひ、次で中部蕃地に於ける開發の基礎調査を行ひ、最後に南部蕃地に於ける開發の基礎調査を行ひ、其の結果を綜合して山地開發に關する一般的の計畫を樹立する。

二、高地農林試驗場の設置

前項の調査を行ふ爲め、新竹州大湖郡大湖庄に於て十一年度から四ヶ年計畫で高地農林試驗場を設置する。

その方法としては地形林況等が略ぼ同樣なるものを選び、中部蕃地に於ては霧社附近に於て、南部蕃地に於ては關山附近に於て、夫々一千町歩内外の地域を選定し、一千五百圓程度の經費を以て、試驗苗圃、試驗林、試驗地等を設置し、二